

NEWS RELEASE



健康未来、創ります

日本新薬

2019年1月21日

日本新薬株式会社

広報部

TEL : 075-321-9103

報道関係者各位

「アパルタミド」に関する日本国内における コ・プロモーション契約をヤンセンと締結のお知らせ

日本新薬株式会社（本社：京都市南区、代表取締役社長：前川重信、以下「日本新薬」）は、このほど、ヤンセンファーマ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：クリス・フウリガン、以下「ヤンセン」）との間でヤンセンが去勢抵抗性前立腺癌の適応取得を目的として承認申請中のアパルタミドについて、日本国内におけるコ・プロモーション契約を締結しました。

ヤンセンはアパルタミドの製造販売元であり、医療従事者への情報提供活動について日本新薬と協業で実施します。両社はそれぞれの専門性を活かし、前立腺がんの治療に携わる医療従事者の方々および患者様へ適切な情報提供並びに情報収集を通じて貢献してまいります。

日本新薬代表取締役社長の前川重信は、次のようにコメントしています。「ヤンセンとアパルタミドのコ・プロモーション契約を締結できたことを嬉しく思っております。泌尿器科は当社の最注力疾患領域であり、このたびの協業により、アパルタミドの適正使用情報をいち早く、多くの医療関係者へお届けできるものと思っております」

アパルタミドは、新規の経口アンドロゲン受容体シグナル伝達阻害剤であり、前立腺がん細胞のアンドロゲンシグナル経路を遮断します。アパルタミドはアンドロゲンがアンドロゲン受容体（AR:androgen receptor）に結合するのを阻害する、AR ががん細胞核内に移行するのを止める、AR ががん細胞の DNA に結合するのを阻害する、という3つの方法でがん細胞の増殖を阻害します。なお、アパルタミドは米国では2018年2月に非転移性去勢抵抗性前立腺癌で承認されています。

以上